

「サン・ホアキン下水道建設計画」

供与額： 8,397,620円
贈与契約締結日： 2016年1月15日

在エクアドル日本国大使館において、平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「サン・ホアキン下水道建設計画」のための、当館とペドロ・モンカヨ市による贈与契約署名式が行なわれました。

計画実施前

ピチンチャ県ペドロ・モンカヨ市タバンド自治区の中心部から約2 kmのサン・ホアキン地区には、現在下水道は整備されておらず、民家がそれぞれの敷地内に家庭用浄化槽（地面に穴を掘り、汚水等を溜め、土壌に水分を浸透させる仕組み）を設置し生活排水の処理を行っています。しかし、いずれも容量を超え地面や道路に汚水が溢れ出ている状態です。さらに毎年雨季になると、雨水排水設備が存在しないため雨水により増加した排水で浄化槽が満たされ、家屋の敷地内、農地、道路に汚水が流出し、家庭内外において良好な衛生状態を保つことが困難な状況にあります。また、汚水は近隣を流れる河川に流れ着くため、自然環境への汚染も深刻です。同地区に直近の下水道まで1,790 mの距離があるため、同地区を対象とする独立した下水道の建設が求められています。



本計画は、前述の地区において1下水道施設を建設することにより、同地区の衛生・生活環境の向上に貢献しようとするものです。

